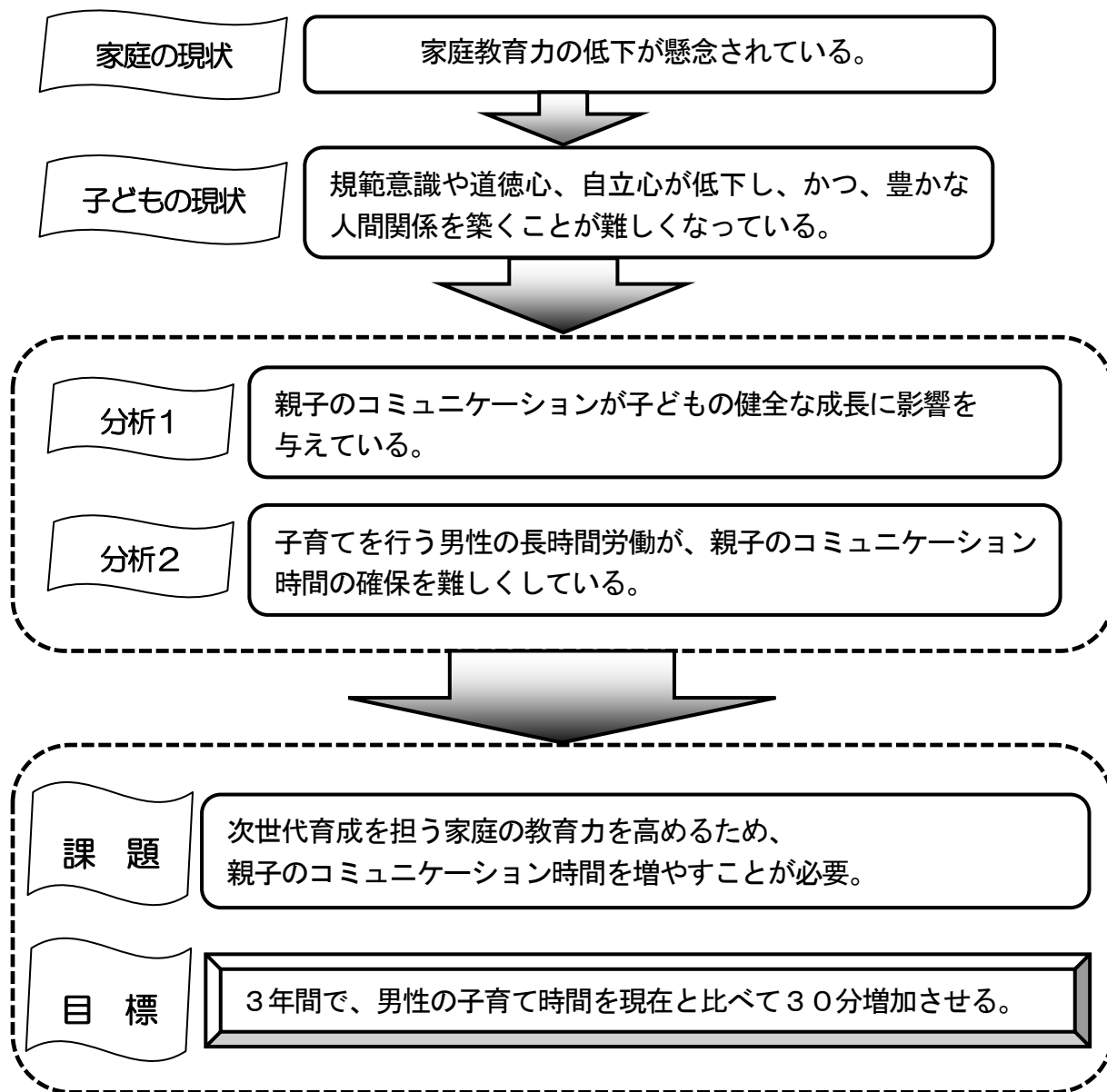


目 次

提言の要約

はじめに	---- 1
第1章 現状と分析	---- 1
(1) 家庭の現状と子どもの現状	
(2) 親子のコミュニケーション	
(あ) 子ども時代の親とのコミュニケーションとその影響	
(い) 家族の会話頻度と精神的やすらぎの関係	
(う) 会話の頻度と子どもの学習意欲	
(3) 福井市の現状と分析	
(あ) 核家族化との関係	
(い) 共働き家庭の影響	
(う) 育児を行う男性の働き方との関係	
第2章 課題	---- 9
(1) 次世代育成を担う家庭のあるべき姿の実現に向けての課題	
(2) 課題の解決に向けての目標	
第3章 政策提言	----10
政策提言1 条例の制定	
① 基本理念並びに市、親及び事業主の責務の明確化	
② 親子（085）の日を設定	
政策提言2 出張型「生活人間創造講座」の実施	
おわりに	----13

次世代育成を担う家庭のあるべき姿 ～親を家庭に～



～ 政策提言 ～

基本理念、市等の責務を定め、より良い子育てを目指します。

親子（085）の日を設定し、親子の触れ合う時間を確保します。

出張型「生活人間創造講座」を実施し、父親の長時間労働を抑制します。